

# フランチャイズ加盟店様へ

## 「助成金活用」「人材採用」を私達と一緒に支援しませんか?

昨年2万社以上が参加した「経営勉強会」を加盟店様向けに実施可能 経営勉強会経由で数十億円以上の資金調達が実現出来ています。

FC本部社様、都市銀行様、地方銀行様、青色申告会様、青年会議所様、コンサルティング企業様、電力会社様、 生命・損害保険会社様、ネット企業様等と全国(札幌から沖縄まで)年間500回以上共同開催しています。









補助金・助成金・融資制度は年間3000種類存在いたします。 特に、社員数1~20名のご参加をいただいています。

## 受給事例をご紹介します

#### 飲食店 社員数20名

店長候補者をどうやって育てればいいか悩んでい ました。助成金を活用できると知り、本格的に経 営の勉強ができるMG研修を5人に受講させるこ とができました。

受給額 **704**元円

#### 工務店 社員数5名

採用に困っていたので、新しい採用サービスを取 り入れるかどうか悩んでいました。各種の助成金 が活用できると知り、採用にかかるコストの心配 なく3名の採用に成功しました。

#### 小売販売店 社員数2名

社員2名だけなので就業規則も作っていませんで したが、助成金の申請をきっかけにしっかりと整 備できました。研修制度も取り入れ、求人の問い 合わせも増えました。

受給額 **408**5円

#### 整骨院 社員数13名

スタッフの賃金制度を見直そうと考えていたとこ ろ、助成金が活用できることを知りました。しっ かりと評価制度を整え、**昇給する原資**にもなり、 従業員も喜んでます。

**全 03-5784-0722** or Minfo@jmatch.jp (担当:杉山・川上) http://www.jmatch.jp (担当:杉山・川上)

## 加盟店・本部のそれぞれのメリットはこちらです



#### 加盟店さま

- ・平均150~360万円/社の助成金が受給できる
- ・社員の採用や育成が充実できる
- ・毎年活用できるサポートが受けられる



#### 本部さま

- ・加盟店さまの満足度が高まる
- ・加盟店さまの新規開拓につながる
- ・競合との差別化になる

### 取り組み方のパターン

## 勉強会開催

## 個別紹介

加盟店様向けに「<u>助成金活用勉強会」</u>を開催ください。J マッチ講師が 60 分~120 分程度でご説明いたします。これまで 99%の方にご満足頂いている実績のある勉強会です。

加盟店さまを「個別にご紹介」ください。初回に助成金活用・経営課題の無料診断を実施いたします。専用の3分診断シートにご記入いただくのみです。お電話で診断や相談を受けられます。

## 私達Jマッチが、勉強会を全国で「無料」開催している理由

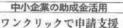
<u>私達が実現したいこと</u>、それはすべての中小企業を黒字にすることです。毎年、日本の労働人口は50万人ずつ減っています。そんな中、約75%の企業が赤字というデータがあります。新しいことにチャレンジしようにも資金的な問題から諦めている企業が相当数存在すると考えています。

一方で、国や自治体は年間3000種類ともいわれる補助金・助成金・融資制度を策定し、そういった企業を支援しようとしています。ですが、それらの情報は企業にはほとんど届いていません。また申請方法もとても煩雑でかなりの稼働が発生してしまいます。

私たちは、AI等を活用し<u>最適な支援制度のみに絞り込み、かつ申請書類を可能な限りテンプレ化・IT化</u>することで、徹底的に使いやすい申請パッケージにしました。昨年は年間2万人の経営層の方にご参加いただき、Jマッチなりの支援制度活用方法をご紹介しました。結果2000社以上の企業さまが、実際に支援制度を活用し、社員研修や新規事業に取り組むことが出来ました。資金確保した総額は数十億円以上になりました。

もちろん、その結果としてすべての会社が大きな利益を挙げられたかどうかはわかりません。ただ「新しいことへのチャレンジ!」を<u>限りなくローリスクにする</u>ことができた事は、本当に良かったと思っています。本年は更に1万人以上の経営層の方に支援制度の活用方法を分かりやすく説明していきたいと思っています。

本取組が、日経産業新聞(朝刊)への 掲載やワールドビジネスサテライトで 放映して頂きました!



これらを上手に生かすクラウド国 疾命領域支援サービス「ファチ」 2013年に始めたのがライトアップ 国第一部が、自己部社長」だ。 「ゴマッチ」は、聖成会データベ よを開発して中小連点に解析でき するほか、加減金件基金サポート お社会保険子等士を全国に解析で 連続保険子等士を全国に得た。 1015年 1 ルをリリー スし、3分で「解決方 以上と「位 旧である数 放金」を分 花・脚で 3名ケービ 3名ケービ 3名ケービ サービスは提供している。 本年からサナンバー短度が導入 され、社会保険料等物分に強動機関 によるのか企業の問題の他関係する可 して自石原は「どうやける契約制金 支払うのなら、代れる限度とした) 人材育成のための映金を構建的に 活用して、経営基準治化を考えるべ きだと主要が、



## 弊社担当へ手渡しか、メール・FAXにてご連絡ください・・!

開催にご興味がございましたら、上記項目に可能な限りご記入いただき、メール (info@jmatch.jp) か FAX (020-4664-1159) にてお送りください。折り返し担当の者からご連絡させていただきます。お待ちしております。

会社名	担当名	
電話番号	 メールアドレス	@